

# 会議結果のお知らせ

## 1 開催した会議の名称

「岩手の幸福に関する指標」研究会（第4回）

## 2 開催した日時

平成28年10月28日（金）16:30～17:45

## 3 開催場所

岩手県立大学アイーナキャンパス 7階 学習室1

## 4 出席委員

委員5名中5名、アドバイザー1名中0名

## 5 研究会協議事項等

### (1) 協議事項等

#### ア 第3回研究会で示された課題について

○政策推進室から、資料1第3回研究会で示された主な御意見についてを説明。

#### ■委員からの主な意見等はなし

#### イ 中間報告書について

○政策推進室から、資料2「岩手の幸福に関する指標」研究会 中間報告書の概要（案）、資料3 岩手の幸福に関する指標 中間報告書（案）についてを説明。

○その結果、中間報告書の方向性について委員から了承された。

今後、意見をいただいた事項等について修正等を行い、委員に確認いただき、11月上旬には確定したい旨を説明。文言修正等については座長一任となった。

#### ■委員からの主な意見等は次のとおり

（意見）

概要版について、ソーシャル・キャピタルの解説を入れてはどうか。

（意見）

幸福については平成28年県民意識調査で初めて調査したものであり、その結果を踏まえ、引き続き充実させていく、といった流れを記載するのがよいのではないか。

（意見）

内閣府の調査結果と比較すると、本県では職場での人間関係と地域コミュニティとの関係の選択率が高いことを記載してはどうか。

（意見）

相関関係と因果関係は異なることから、その旨の説明を記載してはどうか。

(意見)

今後の検討課題をどのように最終報告書につなげていくのかを記載してはどうか。

(意見)

「客観的指標に含めるべき項目例」が示されているが、「含めるべき」という表現は強すぎるのではないか。

(意見)

県民意識調査の問6について、スポーツ・趣味・娯楽活動や、ボランティア・NPO・市民活動の範囲を地域に限定する必要はないのではないか。

(意見)

一般県民が読むに当たり、県民意識調査とはどのようなものか解説を設けてはどうか。

#### ウ 今後のスケジュールについて

○政策推進室から、資料4 今後のスケジュール（案）を説明。

#### ■委員からの主な意見等はなし

#### (2) 会議資料

- 資料1 第3回研究会で示された主な意見等について
- 資料2 「岩手の幸福に関する指標」研究会 中間報告書の概要（案）
- 資料3 岩手の幸福に関する指標 中間報告書（案）
- 資料4 今後のスケジュール（案）

※会議資料及び会議録については、県のホームページに掲載します。

#### 6 傍聴人数

一般 0名

報道 4社

#### 7 問い合わせ先

盛岡市内丸10番1号

岩手県政策地域部政策推進室評価担当 TEL019-629-5181 FAX019-629-5254

#### 8 ホームページアドレス

<http://www.pref.iwate.jp/seisaku/hyouka/44982/050744.html>

#### 9 その他

本研究会について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。今後の研究会での審議の参考とさせていただきます。